

お手数ですが
63円切手をお貼りください

8 9 7 - 0 3 9 2

フリガナ
◎ご氏名

年齢 / 歳

広報紙掲載の場合のお名前の表記

本名・匿名・イニシャル

ペンネーム ()

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 〒 -

電話 () -

おたより
まっています



広報紙を読んだ感想、取り上げてほしい記事、最近笑ったこと、身近な話題などなど、何でもけっこうですので、おたよりをお寄せください。

63円切手を貼ってポストから郵送するか、市役所の各庁舎に設置してある『ご意見箱』へご投函ください。

また、ご提言やアイデアなど皆さまの声も『ご意見箱』にお寄せください。

←点線に沿って切り取ってください。
(官製はがきでも可)

南九州市役所 企画課 行

街かど探偵

File.127

～偉人が訪れた場所～

瀬平公園



今回は歴史上の人物が訪れた場所を紹介します。いつも何気なく見ている場所は、先人たちも見ていた風景かもしれません。



瀬平公園



額娃町郡から開聞方向への道は2つルートがあり、山間部の荷辛時峠^{にからじとうげ}越えと海岸部の瀬平渡りでした。この瀬平渡りは、波しぶきを浴びながら、海に突き出た岩と岩の隙間を跳んで渡る道でした。そのため、老人や女性、子どもは1人で通れない難所でした。この場所に瀬道ができたのは、1738年ごろです。

●南九州市額娃町郡
駐車場あり



与謝野鉄幹と与謝野晶子

歌人の与謝野鉄幹・晶子夫妻は1929年に鹿児島を訪れました。県内各地を巡る中で、8月1日にこの瀬平で休憩したそうです。写真にある石碑には二首の歌が刻まれています。この地からの眺望のすばらしさを歌っています。

迫平まで 我を追ひ来りて 松かげに
瓜を裂くなり 額娃の村をさ

与謝野鉄幹

片はしを 迫平に置いて 大海の
開聞が岳 立てるなりけり

与謝野晶子

